



成功を妨げる 最大の「カベ」は何か

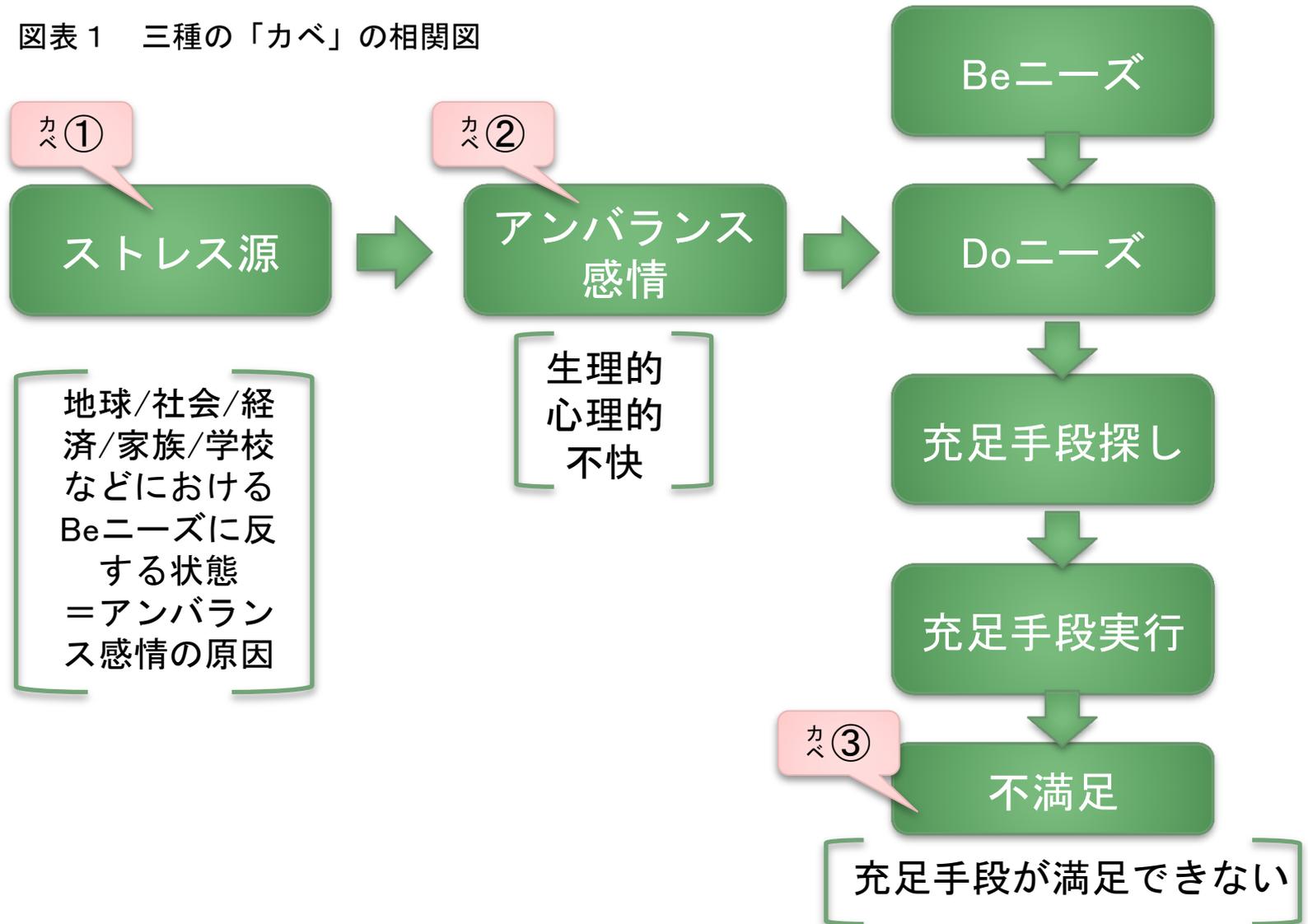
梅澤伸嘉

目次

1. 成功を妨げる「カベ」の種類
2. 「カベ」突破の手段
3. 「カベ」の突破の実情
4. 挑戦を続けるか否かの要因
5. 成功を妨げる最大の「カベ」は何か
6. 成功を支える最大の「ちから」は何か
7. 凡人と天才の違い、そこから学ぶこと

1. 成功を妨げる「カベ」の種類

図表1 三種の「カベ」の相関図

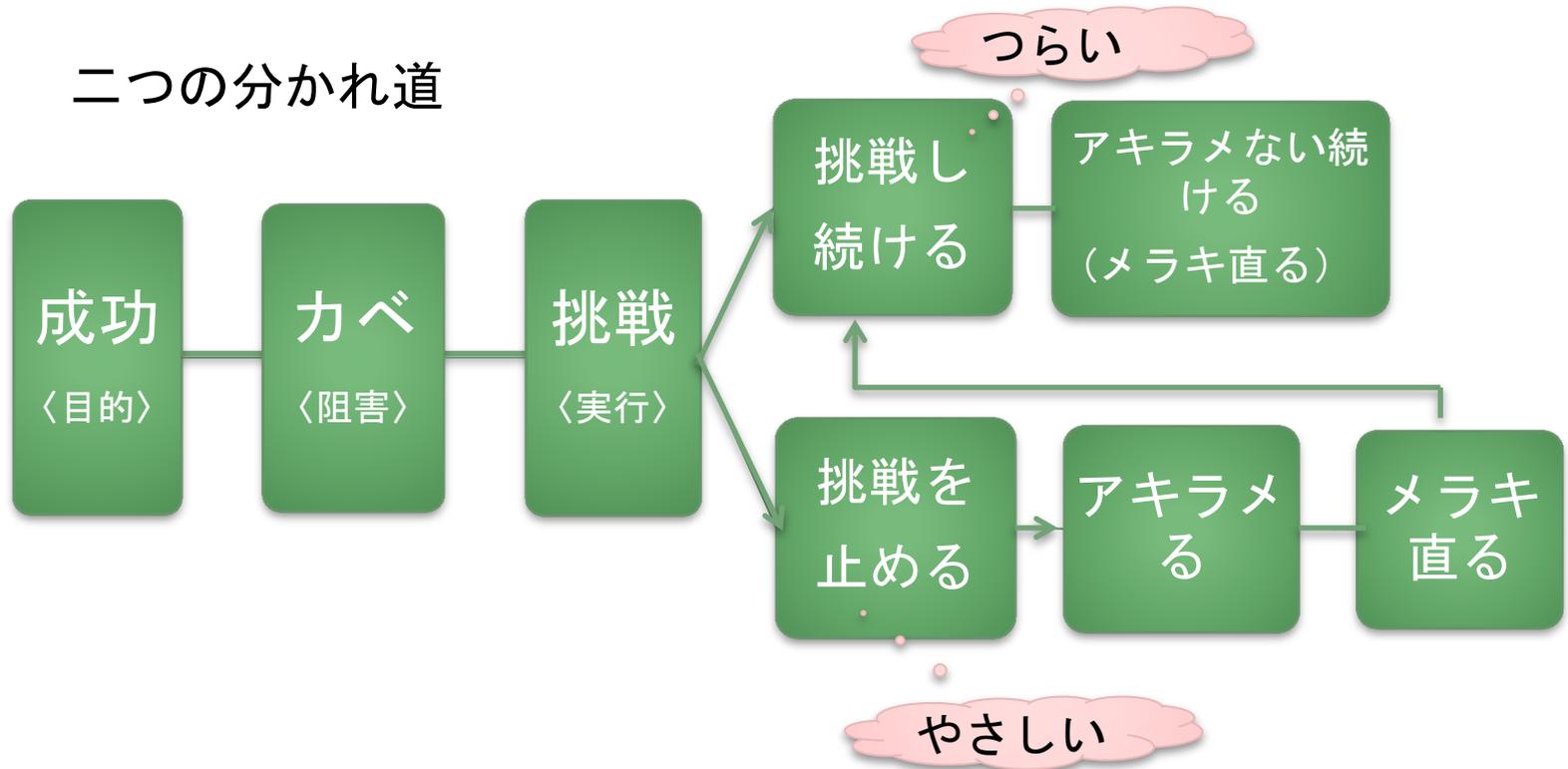


2. 「カベ」突破の手段

| | |
|--|---|
| <p>① ストレス源</p> <p>対象となるストレス源の解決に挑戦</p> | <p>〈例〉 この目的を達成すれば、成功することが分かっているのに上司を説得できない状態を解決する挑戦</p> |
| <p>② アンバランス感情</p> <p>Doニーズを発生させ、その充足手段を実行</p> | <p>〈例〉 このまま成功が遠のく不安を解消する手段を実行する</p> |
| <p>③ 不満足</p> <p>充足手段のパフォーマンス向上に挑戦</p> | <p>〈例〉 失敗不安解消のための手段が失敗、その改善に挑む</p> |

3. カベ突破の実情

二つの分かれ道



カベを前にして「挑戦」が続けられる場合と「挑戦」を止める場合に分かれる。前者は「アキラメない」ことを続け、後者は「アキラメる」という行動となり、当面のカベは破れないが、目的を達成する別の手段に「メラキ直って」挑戦しつづけなければいずれその目的は達成される。すなわち、アキラメない続け（メラキ直す）でも、アキラメても、目的達成をアキラメない限り、いずれカベを破ることができるのである。

4. 挑戦を続けるか否かの要因

| | | 達成ニーズの強さ | |
|----|---|----------|-------|
| | | 強 | 弱 |
| カベ | 高 | 挑戦つづく | 挑戦やめる |
| | 低 | 挑戦つづく | 挑戦やめる |

挑戦をつづけるか、やめるか、すなわち「アキラメないつづける」か「アキラメる」かは意思なので「アキラメ易さ」という性格や「情熱の持ち主か否かが上記にからむ。しかし、それ以上に、目的達成ニーズの強さの方が大きい要因である。

5. 成功を妨げる最大の「カベ」 は何か

以上の検討より、
成功を妨げる最大の「カベ」
すなわち挑戦を止めさせる
最大の要因は「アキラメ」である。

6. 成功を支える最大の「ちから」は何か

成功を支える最大の「ちから」は、
「アキラメない」マインド（態度）、
すなわち「メラキ直り」である。

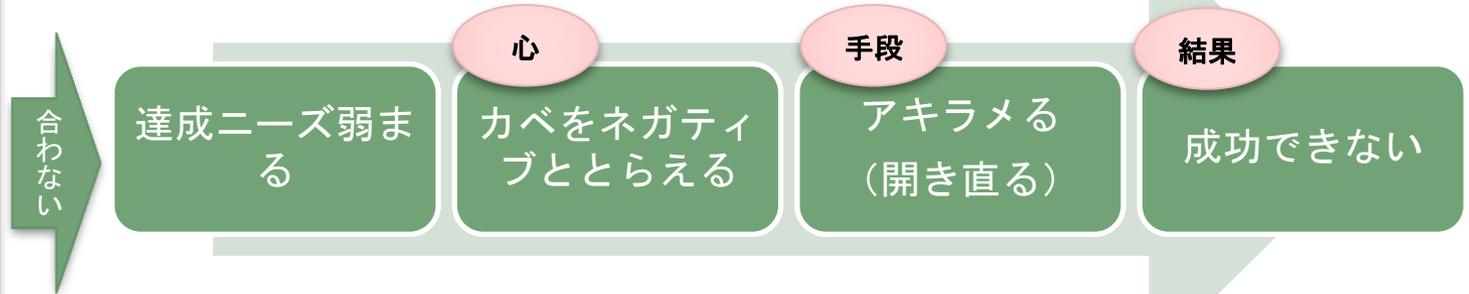
「メラキ直り」とは、つらく苦しいマイナスイメージを持つ「アキラメないつづける」ことを容易にした発想法である。

7. 凡人と天才の違い、そこから学ぶこと

目的が主体にとっての価値観や好みに合うか

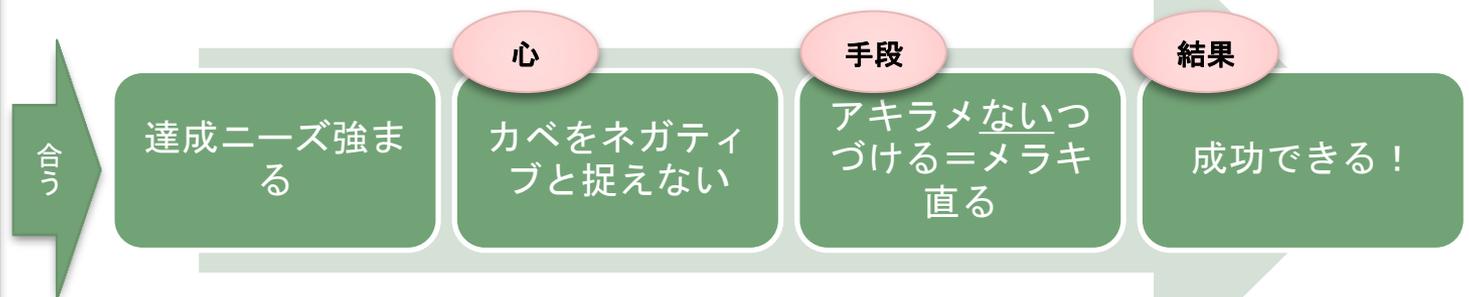
■ 凡人 (99.9%)

カベ=破れないもの/邪魔するもの



■ 天才 (0.1%以下)

カベ=破れるもの/破ると価値大なもの/破る後の果実の味を知る



《学び》

1. カベをネガティブと捉えず、
アキラメない続ける＝メラキ直る
2. 凡人と天才の違いは「心」の違い
※「心」＝カベに対する考え方、態度
3. 達成ニーズが強いと「カベ」は邪魔
ものにならない